

hinatabokko.

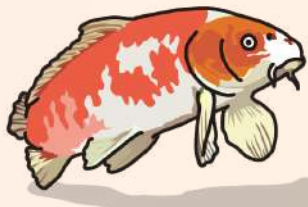
VOL.257 | SEP 01 2025

麦久保園 広報誌 「ひなたぼっこ」



●施設ご様子
チューリップ
動物園
花火

●TOPIC
WTBASE関連
改修工事



ご挨拶



右：窪島施設長
左：宇津木部長

日頃より、麦久保園の運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当園は開園30年目を迎え、今年度も折り返しを過ぎました。人材・財務・環境など、さまざまな変化に直面する中で、ご利用者の皆様に「安心」と「満足」を提供し続けるためには何が必要か、この問いに向き合いながら、今年度は以下の点に重点を置いて取り組んでおります。

- ・組織の一員としてルールを守り、主体的に運営に関わる意識の醸成
- ・OODAループの活用を軸に職員が共通の視点で現状を点検
- ・サービス（業務）の基本、基準の整理

また、介護・福祉分野における人材不足は、極めて深刻な課題です。物価高騰や採用コストの増加、修繕費の高騰など、法人単独での対応には限界があります。こうした状況を踏まえ、ご利用者サービスの維持、雇用の確保、地域のセーフティネットとしての役割を持続するための判断として、令和4年4月新たに施行された「社会福祉連携推進法人」の設立に参画いたしました。令和6年12月27日には、都内で5法人目となる「社会福祉連携推進法人WTBASE」が設立され、令和7年5月には旗揚げ式を開催。人材・物資・財務・防災などに関する連携がスタートいたしました。まだ社会的認知度の低い制度ではありますが、小規模法人にとっての新たな変化と発展につながる取り組みとして、ご理解いただけますと幸いです。

最後に、現在実施中の園内改修工事につきまして、一部の移動や面会に制限が生じており、ご不便・ご迷惑をおかけしております。工事は10月中旬の完了を予定しておりますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事長・施設長 窪島裕也

今年度、私たちは介護現場における生産性の向上を目指し、業務の標準化とチーム力の強化に向けて、OODAループの活用を重点目標として掲げ、日々取り組んでおります。

人手不足は麦久保園においても大きな課題であり、悩ましい状況が続いておりますが、外国人材の受け入れやICTの活用、さらには法人の新たな取り組みである「社会福祉連携推進法人WTBASE」を通じた法人間連携などを通じて、介護サービスの在り方や働き方を改めて見つめ直しているところです。

人材の確保・育成、サービスの質の維持・向上、働き方の多様化、感染症や災害への対応など、私たちの前には数多くの課題があります。しかし、そのような中にあっても、ご利用者様との日々の関わりや職員同士の協力を大切に、思いやりのある関係性を育む部署であり続けたいと考えています。下半期におきましても誠実に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【今年度の新たな取り組み】

- ・生産性向上委員会の設置
- ・業務改善、ノーリフティングケア、ICT・DX推進を目的とし、定期的な検討を実施。今年度は「見守り支援システム」の導入を目指しています。
- ・外国人職員との交流促進
- ・施設内や法人間連携による交流企画を通じ、日本語や日本文化・習慣に触れる機会を設けています。

生活支援部長 宇津木 真吾



初めまして、

ウェブサイト

WTBASEと申します。

WEST TAMA / WEST TOKYO / WELFARE TRUST / WELFARE TEMPTING



WTBASEは東京都西多摩地域で事業を営む4つの社会福祉法人
福信会／あきる野市 瑞仁会／瑞穂町
亀鶴会／羽村市 ほうえい会／日の出町
が社員となって立ち上げた社会福祉連携推進法人です。

📍 西多摩発・福祉の未来基地

2024年12月27日、東京・西多摩に誕生したWTBASEは、4つの社会福祉法人が手を組んだ“地域福祉の連携拠点”。福信会、瑞仁会、亀鶴会、ほうえい会が、距離の近さを活かし、人材・物資・ノウハウを共有します。

役割は多岐にわたり、地域イベントの合同開催、災害時の迅速支援、経営や事務の効率化、人材育成、物資の共同調達など。

拠点は羽村市神明台。ここから西多摩全域に向けて、安心と笑顔を届けます。



西多摩発
課題解決力で福祉の未来を創る!!



WTBASE旗揚式

外国人職員人材交流



この交流会は、外国人職員同士の親睦だけでなく、各施設のリーダー層とのつながりも育む第一歩。WTBASEでは今後も、立場や国籍を超えて心を通わせる交流の場を積極的に広げていく予定です。

初めはルールの理解に苦戦する姿も見られましたが、やがて場が和み、笑い声があふれるように。カードをめくるたび、仲間との距離もぐっと縮まっていききました。ゲームを通して、もしもの時にどう動くべきかを楽しく学ぶ貴重な機会となりました。

WTBASEに所属する各法人の外国人職員たちが一堂に会し、交流会が開催されました。今回のテーマは、災害を想定した対応を学べるカードゲーム「KANZEN」。参加者は慣れない日本語に少し戸惑いながらも、カードを手にとって真剣に取り組みました。



TULIP

はむら花と水のまつり



【今年も開催、 絶景チューリップ】 ✨

「はむら花と水のまつり2025」は、春の羽村市を彩る2大イベントで構成されています。前期の「さくらまつり」は、令和7年3月22日（土）から4月6日（日）まで、桜つつみ公園や水上・親水公園で開催され、そして後期の「チューリップまつり」は、令和7年4月5日（土）から4月15日（火）まで、根がらみ前水田で行われ、関東最大級の約35万本が咲き誇る圧巻の光景が広がりました。祭りは4月15日をもって終了し、翌日4月16日からは秋に再び花咲かせるためにチューリップの刈り取りが行われました。



📍 根がらみ前水田(チューリップ公園) 羽村市羽加美4-26-25
JR青梅線羽村駅西口から徒歩20分。
羽村市 <https://www.city.hamura.tokyo.jp/0000015860.html>





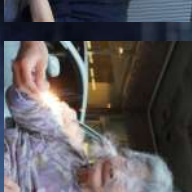
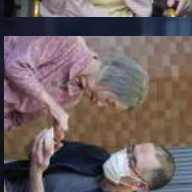
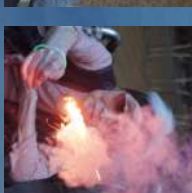
羽村市にある「ヒノトントンZOO」へ出かけました。
当日は少し雲がかかっていたおかげで暑さも和らぎ、動物たちにとっても過ごしやすい気候だったようです。園内では、たくさんの動物たちが表に出て元気な姿を見せてくれました。



「モルモットの餌やり体験」では、小さなモルモットたちが餌に群がる様子に、ご利用者の皆さまも笑顔を浮かべながら楽しんでおられました。餌やり体験の際には、車椅子でも安心して参加できるように職員の方が丁寧に配慮して下さり、安心して楽しむことができました。

自然に囲まれた園内で動物たちと触れ合い、心あたまるひとときを過ごすことができました。





夕涼み会・花火



特別養護老人ホーム 麦久保園

@fukushinkai_tokyo

Instagram絶賛更新中！

麦久保園の日々の様子を発信していきます。

※ご入所時に個人情報取り扱いに同意をいただいた方のみの掲載です。



〒197-0802
東京都あきる野市草花2219
<https://www.mugikubo.jp/>

042-550-2201(代 表)
042-550-0806(相談員)
042-550-2273(採 用)